

4 月もまもなく終わります。入学式から怒涛の 2 週間が過ぎ、少し落ち着いてきたかと思うと、今週末からは 10 連休のゴールデンウィークが始まります。そして、明けると令和の時代になっているという慌ただしい日々が続きます。

部活動の方も、いよいよ登録となり、1 年生を加えた状態でスタートを切っていきます。真新しい体操服に身を包み、放課後の元気な声を出している様子を見てみると、その気持ちを忘れずに部活動を続けてほしいと願うばかりです。また、上級生が新入生の指導に当たるケースが多いと思いますが、自分たちの時を思い出して丁寧に指導してあげてください。よろしくお願いします。

そして、この連休中には総体予選が始まるところもあるようです。1 年生が入ったばかりで 3 年生最後の大会が次々で行われます。3 年生最後の頑張りを見届けるだけでなく、自分たちも最後の戦いをしているくらいの気持ちで上級生と一緒に戦ってきてほしいと思います。3 年生は、部によって引退(という言葉はふさわしくないのですが・・・)する時期が変わってきます。勉強も大変にはなってくるのですが、「どこまでやるか」は種目によっても、人によっても違って来でしょう。自分が決めたところまで精一杯頑張してほしいです。勝ち負けではありません。自分に勝てるかどうかです。しんどいからやめるのではなく、しんどいけど最後までやるという気持ちでやり抜けば、自分にしか得られない何かをつかめるはずです。それが今後生きていく上での自信につながりますし、これからしんどいことがあっても乗り越えられる財産になります。最後までやり抜いたものでしか味わえないものを是非つかんでください。悔いの残らぬ戦い、活動を・・・。



左の写真は、東雲寮の昼食風景です。体育科の寮に入っている生徒たちが、昼休みに寮に戻ってきて、昼食を摂ります。栄養士の林さんが献立を考え、調理員さんが、80 名を超える生徒の、しかも体育科で育ちざかりの生徒たちの食事を作ってくれています。調理員さんから「校長先生こ



れ持ってみる？」と言われて晩御飯用の用意された 3 升炊の窯を持ち上げると結構な重さでした。晩御飯はこの窯を 5 つ炊くそうです。おかずの準備もさることながら食事の後片付けも手際よくされており、頭が下がります。また、実習助手の木下さんが寮会計を担当され、生徒たちの寮生活をサポートしていただいています。いつも寮生のことを考えた献立、準備片付けなど本当にありがとうございます。寮生の皆さん、多くの方々に支えていただいていることに感謝の気持ちを持ち、自らの競技力向上に努めてください。

また、上の写真は校務員さんが、除草剤を散布されている様子です。本校の敷地は県下有数の広さを誇っているため、管理が大変です。校務員さんは、植栽の管理だけでなく、施設や道具の修繕していただいたり、整備をしていただいたりと朝早くから生徒の皆さんの帰る時間まで広い敷地内をくまなく見ていただいています。あまり表に出ることはないのですが、私たちの見えないところで一生懸命仕事をしていただいているおかげで、私たちの学校生活は成り立っています。普通の学校生活を普通に送れるようにしていただいている方々です。感謝の気持ちを込めて挨拶、「ありがとうございます」の声掛けをお願いします。

そして、玄関入ってすぐの事務室で生徒の奨学金、授業料等の会計をはじめ、同窓会 PTA との連絡、印刷業務、何より大切な学校としての維持管理に携わっていただいている事務室の皆さんです。とても明るい雰囲気、てきぱきと仕事をいただいています。

このように教員以外の職員も、一体感を持って生徒を支えています。どうぞよろしくお願いいたします。(今回は学校職員の紹介をさせていただきました。)

栄養士：林里江子さん 実習助手：木下真智子さん
東雲寮調理員の方々：大島小百合さん、藤本加代子さん
藤本美乃さん、橋本幸子さん
校務員：荻野成洋さん、井上 弘さん
いつもありがとうございます。

事務室の皆様：事務長 有馬彰人さん
課長補佐 三澤正樹さん
事務職員 津野志織さん、玉井良子さん
校務員 河合祐子さん
いつもありがとうございます。

